

(八丁ウゝ九丁オ)

- ① 蛇へび人をかむとミれば、大にきんぐをまふくるなり、
- ② へび人をころすとミれば、大なる悪あく事きた来るなり、つゝしむべし
- ③ 蛇へびをころすとミれば、おゝいに利り分ぶんを得るのずいさうなり、
- ④ ぶどうをくふとミれば、一たんわかれたるものにつながるなり、
- ⑤ うりつるの上に生しやうずるとミれば、妻つまにあくじでできるなり、
- ⑥ 田の中にくさはへるとミれば、たからを得る事ありて大によし、
- ⑦ 我身わがみ白猪しろきいにのるとミれば、かならずわざわひあり、
- ⑧ 刀かたなまたハ鉾ほこをとぎてよく切るとミれば、おゝいにわざわひあり、
- ⑨ 刀かたなをぬきてもちあるくとミれば、よろこび事ありて大によし、
- ⑩ 婦人ふじんかたなをさすとミれば、吉事いできたるなり、
- ⑪ 女かたなをぬくと見れば、ばんじこゝろにまかせてよし、
- ⑫ いぬかミあふとミれば、大びやうおこるなり、
- ⑬ 手がひのいぬにかまれるとミれば、金ぎんうしなふ、
- ⑭ いぬをよぶとミれば、他家たけより酒さかなをもらふ事あり、
- ⑮ 鐘つりがね又ハ鑿けいなどおのれとこへをいだすとミれば、遠方えんぱうよりたよりあるなり、
- ⑯ 地ちより火もへいづるとミれば、やまひうくる事ありておゝいにあしく、
- ⑰ 野山のやまのやけるをミれば、世に名をあげしゆつせするなり、